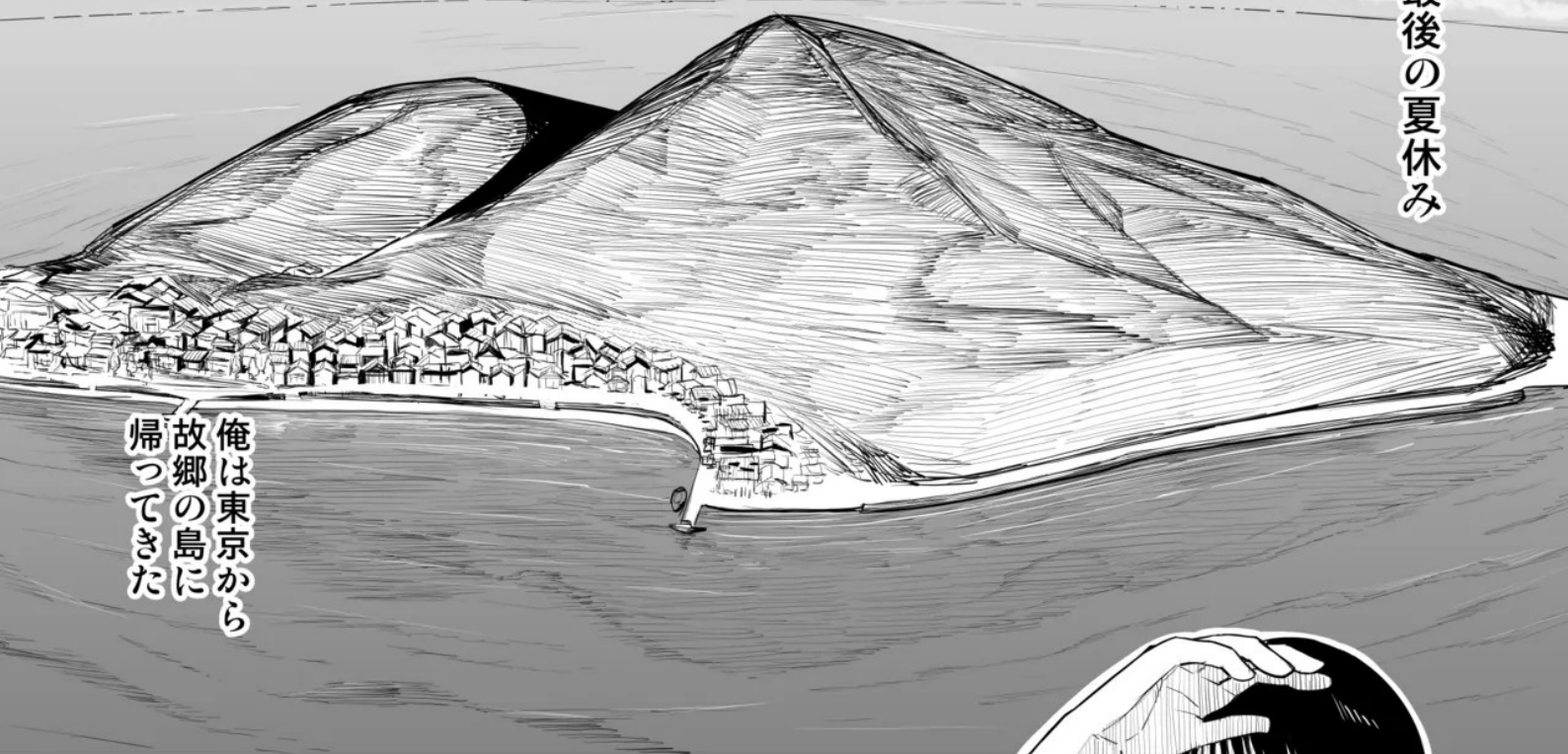


高校最後の夏休み



俺は東京から
故郷の島に
帰ってきた



じいちゃんから
顔を見せに來いと
手紙が來たので
帰ってきた

観光地もない
寂れた島で
東京に慣れてしまうと
何もない所だが



おーいっ！
まさる
勝っ！

唯一楽しみが
あるとすれば久しぶりに
幼なじみの晴人と凧に
会えることだ



あちく

引越したのは
小学生の時だから

6年ぶりの
帰省になる



当たり前だろ！
幼なじみが
数年ぶりに戻ってくるんだ
迎えに行くさ

まったく…
全然帰ってこないから
心配してたんだぞ！

ははっ
悪い悪い
なかなか都合が
つかなくてさ！

そういうとこ
変わらないな！
勝が元気で
よかったよ！

晴人は俺と同一年の
幼なじみだ

頭が良くて
よく宿題とか
見せてもらった

運動神経も抜群で
優しく真面目な面もある
優等生タイプだ

…風も
久しぶりだな

ねっ！
久しぶり！
勝おっきくなっただねー！

風は二つ年下の幼なじみ
無邪気な奴で
いつも俺たち二人の後を
ついて回っていた

晴人に特になついでいて
晴にいと呼び
本当の兄妹のようだった

俺も風を弟分のように
思っていてよく虫取りに
いったりしていた

…なんだけど

えーと…
本当に…風…?
だよな?

えっ!?

風だよ!
まさか
忘れちゃったの!?

いや…すまん
そうだよな
気にしないでくれ

このデカデカが
風…!!

俺の記憶だと
べったんこのはず
なんだが…

俺におつききになったとか
いつでたけど
お前の方がよっぽど育ってるだろ…

くそっ…
これじゃ昔みたいに
できないだろ…!!

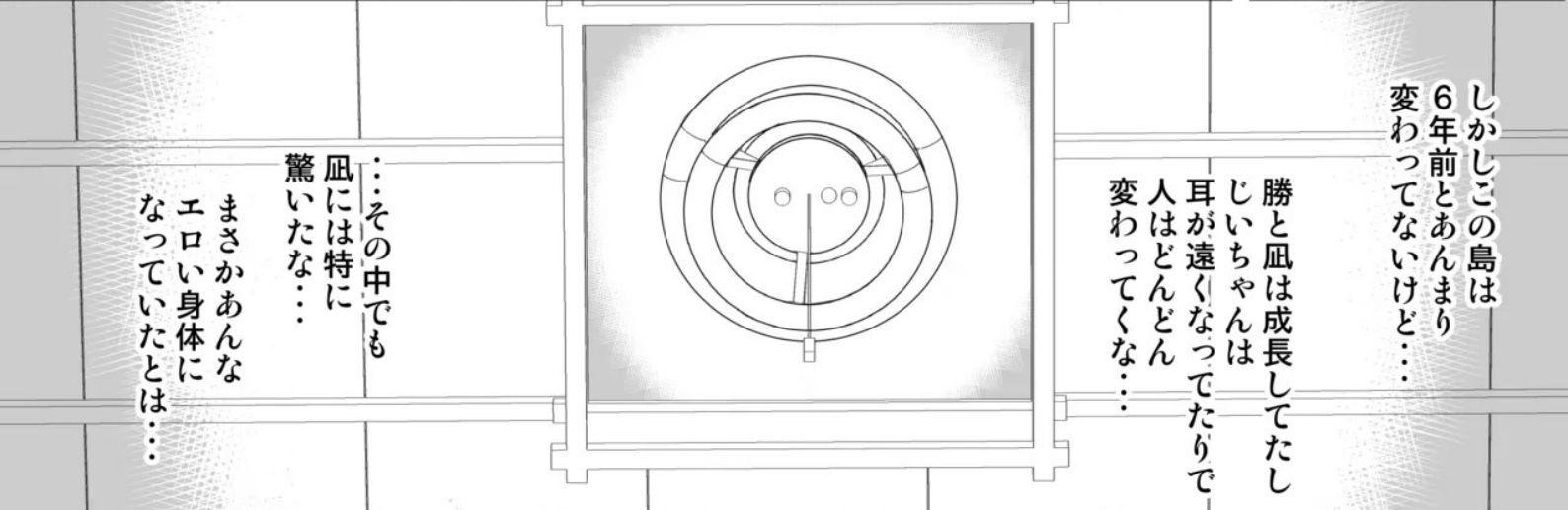




ふう
ひと段落…

じいちゃんに顔見せて
ばあちゃんにも
手を合わせたし…

やることは
全部終わったかな…



しかしこの島は
6年前とあんまり
変わってないけど…

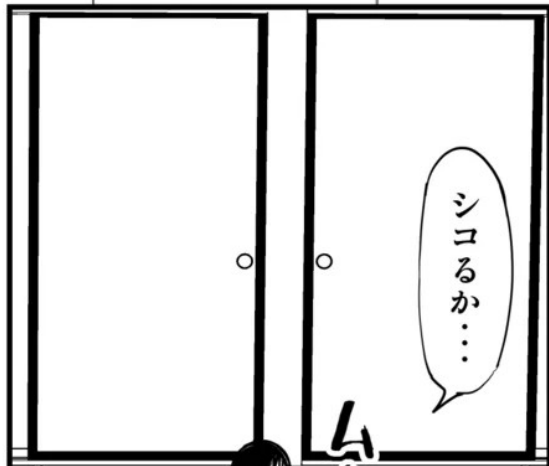
勝と凧は成長してたし
じいちゃんも
耳が遠くなつてたりで
人はどんどん
変わってくな…

…その中でも
凧には特に
驚いたな…

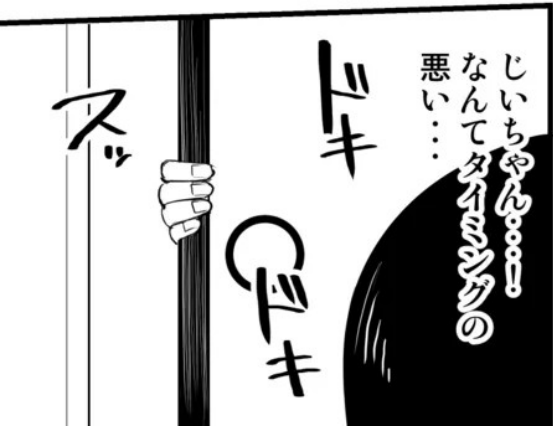
まさかあんな
エロい身体に
なっていたとは…



ギッ
ギッ
ギッ



シッるか…



じいちゃん
なんてダイマツの
悪い…



ムッ
ムッ



実は！
私と晴にい！

最近ね！
付き合い始めたの！

…へー

何その反応！
ひどくない!?

…いや
そうだろうな
キスとかさ…
やりまくってん
だろ？
と思っただし

キッ

まっまあいつかはね！
しますけどね！
あはは!!

してないのか…

ゴホンッ

それでね！

話つて言うのは！
男の人…晴にいが
どういふことで
喜ぶのか聞きたいの！

しかし…
晴人の奴…
なんで付き合ってるのに
手を出さないんだ…？

ここだと
同年の子が
全然いないでしょ？
だから相談をできる人が
いなくて！

それに勝は東京で
暮らしてるし
そういうことにも
詳しいでしょ？

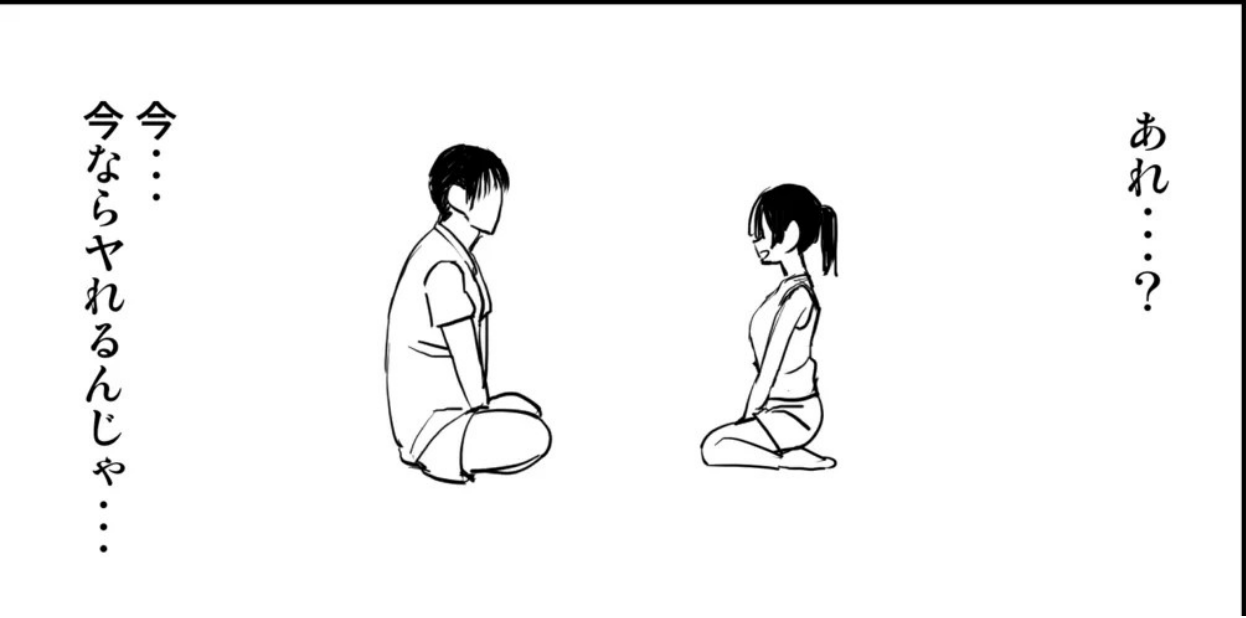
いや…あいつ真面目だしな
セックスは結婚してからとか
考えてんだらうな…



…あらためて見ても風の奴…
すげえ可愛くなったよな…

もったいねえな
この身体に手を出さないなんて…
俺だったら
めっちゃやりまくるけどな

ありセックスしてみても
童貞捨てて
どんな感じなんだろうな
セックスって…



今…
今ならやれるんじゃないや…

あれ…？

ドクンッ



凧は油断してるし…
じいちゃんには聞こえやしない…
それにどうせ
晴人のモノになっちまうんだ…
それなら…
それなら同じ幼なじみだし…
俺がやってもいいだろ…

セックス…



ドクッ
ドクッ



勝？

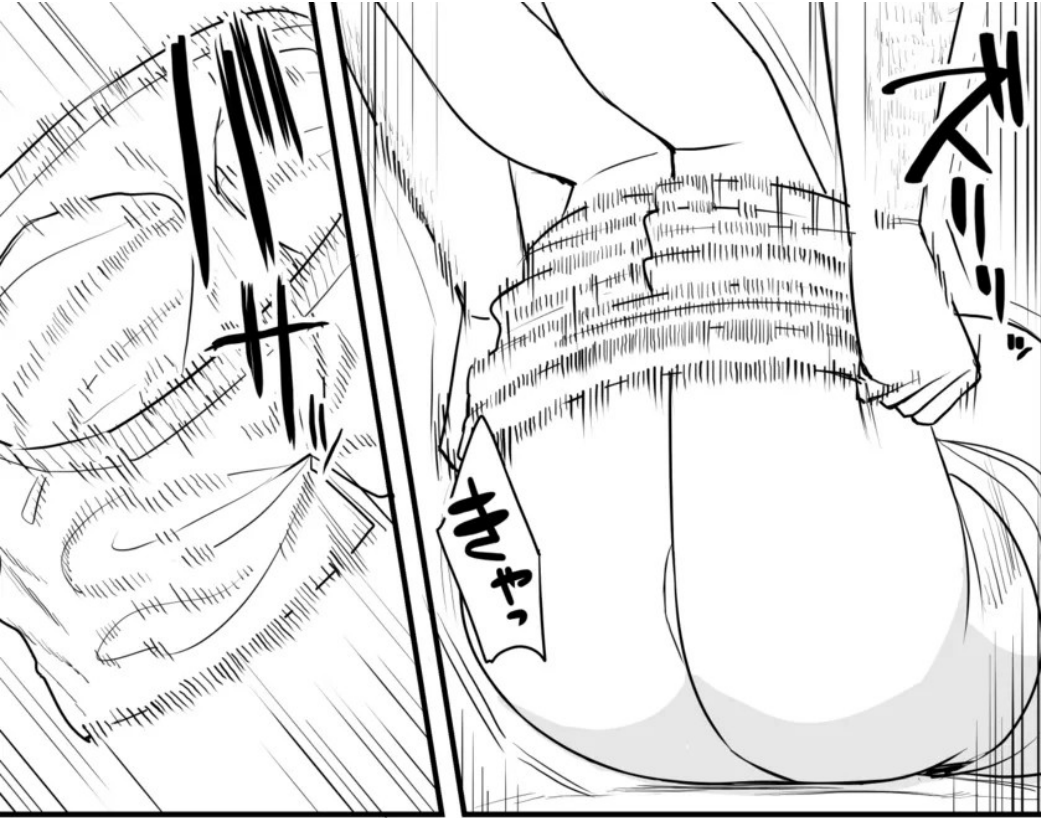


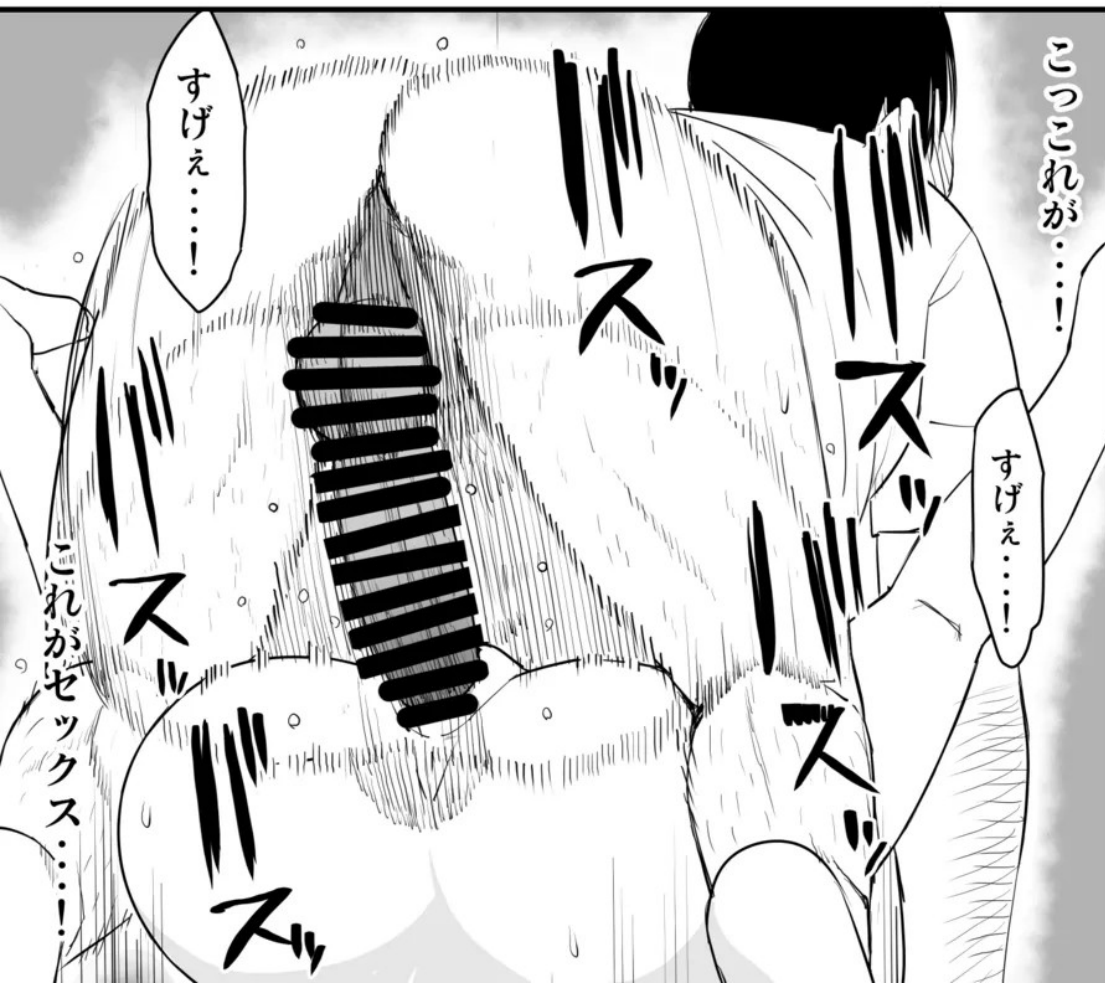
東京だと
みんなどんな
デートしてるとか

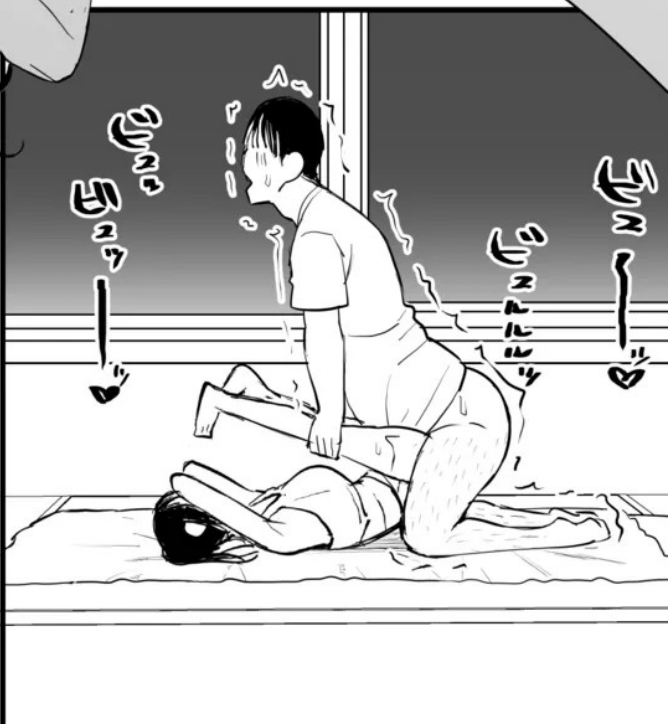
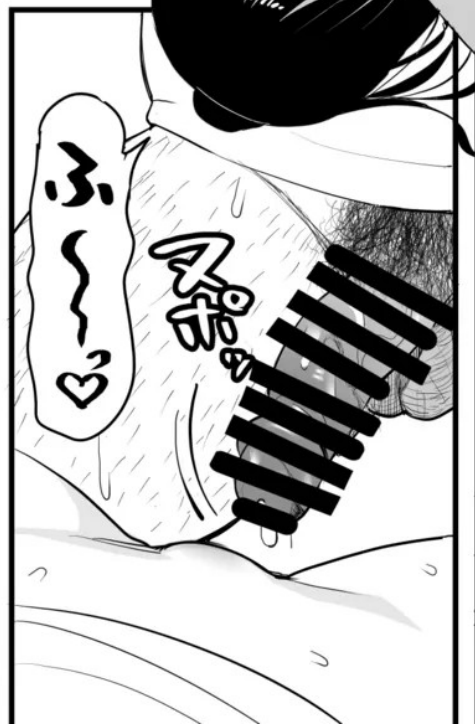
そういうのここだと
わからないでしょ？

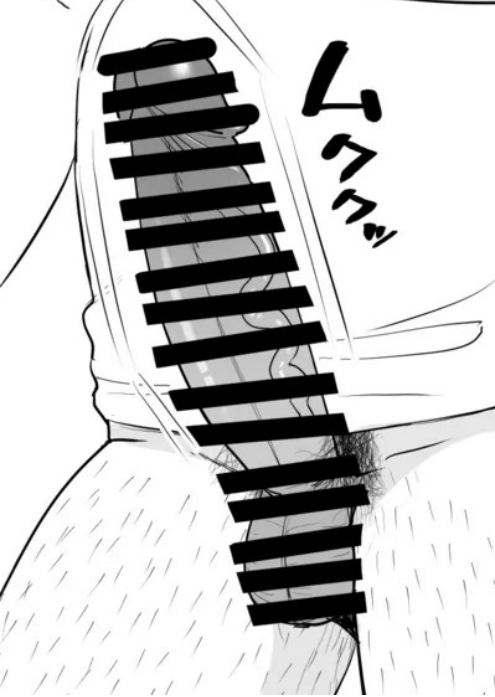


アサキヤ









ムクムク



なんでこんな...

ハアッ

なっなんで...

まじまじなる...

ハアッ

ハアッ



おっぱいもすげっ...!

びんぽん

んまっ

やわらけえ...!



尻...!

島に来てからっ...!

ずっと気になってた...!

尻のでかちちっ...!

すっぢゃだめっ

ちゅるるる

